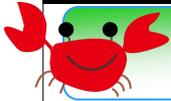




わらしべの里通信



秋の日帰り旅行「今年も、楽しかったです」



日帰り旅行。みんなで、ハイポーズ！



魚撮り水槽の前で、ハイポーズ！

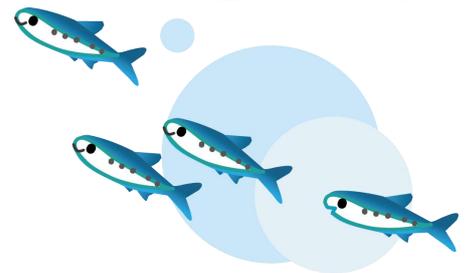


みんな大満足の表情でジューシーなランチを楽しんでいます。

11月8日、わらしべの家で働く仲間たちは、羽生市にある「さいたま水族館」へ日帰り旅行に出かけました。新しい施設長になって、はじめての旅行。社協のマイクロバスと公用車3台と、計4台で出かけました。

12月2日までさいたま水族館では「世界のカメラ展」が見られるよ。うでこの日も、ちっちゃい亀から大きい亀まで水槽のなかからご挨拶しているようでした。仲間たちも相づちを打つように水槽に手で触れていました。

さらに奥に進むと、県内及び東京都内を流れている荒川の約200kmを、上流から河口部まで下るようなスタイルで展示していました。参加者は足を止め、



道の駅でのんびり時間

美しい魚たちに囲まれ水中写真を撮るなど素敵なおひとときを過ごしました。

約1時間の散策を終え、近くのレストランへ。ニューヨークをイメージさせる店内で、みんな大満足の表情でジューシーなランチを楽しんでいました。

帰りに、道の駅でのんびり。新鮮なミルクを使ったソフトクリームで、旅の疲れを癒していました。

わらしべの家に着くと、あちらこちらから「今年も、楽しかったね」という声が聞こえていました。(混む)





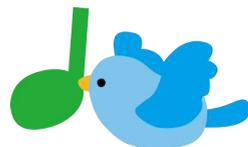
わらしべの家に3代目カラオケくん！



新しいカラオケで、歌う元祖歌姫。

わらしべの家第1作業所の食堂・ホール。昼食後の30分、幅96センチ、高さ73センチの大画面の映像モニターの前に集う仲間たちの姿があります。テレビも映るけど、わらしべの家の利用者のカラオケ専用に使われているからです。

1994年から1997年までジーディスクカラオケが主に「仲間の楽しみ」として使われ、1997年から初期型の通信カラオケも入り、休みやクリスマス会などのイベントや、毎年開催される「堀の内自治会敬老会」の時には電話回線を利用し



のど自慢で合格できそう！！



3代目カラオケ君は、生産活動で忙しい仲間たちのオフタイムと、地域に住んでいる人たちとのつながりをこれからも、素敵に演出してくれるでしょう。

(混む)

て、音楽を送ってもらっています。ですが、2012年9月30日で長い間、サービスを使っていた会社から音楽を送ってもらえなくなりました。さびしくしていると、真新しい通信カラオケが届きました。

設置された機器は、今までのカラオケより音楽をすばやく送っていただけて仲間の歌声を暖かみのある歌声へ変換してくれるなど、最新技術がいっぱい。気持ちよく歌い終わった仲間は、「最高！このカラオケで歌うと、のど自慢で合格できそうなる」と、話して気持ちよく午後の生産活動へ向かっています。



12月～1月の行事

まだ、さむいですね



18日	4日	25日	21日
誕生会(3人)	仲間の会 <small>新年の抱負を発表する会 みかんを食べながら</small>	クリスマス会	仲間の会 誕生会(2人)

これからの行事予定

19日	15日	1日	15日	1日
誕生会(8人)	仲間の会 誕生会(2人)	ひな祭り	仲間の会 誕生会(3人)	節分豆まき
上旬	4月の行事予定	3月の行事予定		
花見会				

※月の第1金曜日は、レクリエーション、第3金曜日に、仲間の会・誕生会を仲間の会主催で行います。



～突然の秋のレクリエーション～



レクリエーションの一場面。位置について、よーいドン。

10月11日（木）今日は、みんなが楽しみにしていたスポーツ交流会なので、お揃いのわらしべTシャツを来て食堂で待っていました。みんな他の施設の仲間と交流ができるとわくわくしながら楽しみに、職員たちの朝の打ち合わせが終わるのを待っていました。ところが、なかなか終わりませんでした。

打ち合わせ終了後、職員の方から「利用予定の体育館が昨日の夜から停電になり使えなくなってしまったので、今日のスポーツ交流会は中止になりました」と話がありました。

突然の出来事だったので仲間は驚き、がっかり、とまどっている様子で

秋空の下、楽しい時間



折り返し地点で、待っている仲間とハイタッチ！

した。施設長も柘障協の会長を務めているので対応に追われている様子でした。その後、職員たちで話し合った結果、近くの公園でレクリエーションをやることに決まりました。スポーツ交流会が中止になったのは始めて以来はじめてのことでした。

秋の空の下で快晴に恵まれて、市内の公園でレクリエーションを仲間みんなで行いました。2列になって、ボール送りをして遊びました。次は、4人ずつ並んで競争しました。いい汗を流して秋のスポーツを楽しめました。

ある仲間は、「楽しかった」、「疲



遠足に行ったような気持ち



お昼を食べながら、ピース。よく噛んでね。

れました」と話していました。

芝生の上でみんなと気持ちよくお弁当を食べました。お弁当を食べて少し遊んだら、わらしべに戻りました。午前に、外で楽しいひとときを過ごすことができました。仲間たちは、「みんなと一緒に弁当を食べたよかったです」、「遠足へ行ったような気持ちになれた」と話していました。

ある仲間は、「他の施設の仲間に見えるのをとても楽しみにしていたのに、今回のスポーツ交流会が中止になったので、会えなくて残念でしたが、また来年、会えるのを楽しみにしています」と話していました。

(PORI)



仲間の会役員選挙行なわれる 女性会長が再選



仲間の会新役員の顔ぶれ。

9月7日午後、仲間の会主催による「平成24年度・仲間の会の役員選挙」が開催されました。選挙は2年に1回行われています。今回は立候補した人が役員選挙過去最多の9人。

立候補した9人は演説会で、仲間の会をどうしていきたいか、それぞれの思いが込められた言葉で演説をしてこの日、出勤していた仲間の全員で投票をしました。1回目の投票とともに4票をもらい書記2人は確定しましたが、20代男性と現在会長をつとめられている女性がともに6票をもらい、その2名でもう一度投票をしました。

2年間よろしくお願ひします



その結果、女性が再び会長に選ばれました。女性第1作業所のさをり織り部門で働き、シックな色調で布を織るのを得意とし、「糸が絡まっただ」、「織り機の調子がおかしい」とメンバーからの声にゆっくり、着実になおす姿がよく見られます。同じ人が会長として2期目の役目を尽くすことになったのは、仲間の会が1997年に設置されてからはじめてのことです。

新しく副会長になった男性は、わらしべの家で働き始めて2年、明るい性格。第2作業所で働き自動車部品組立・加工作業や、バイオ・ディーゼル燃料精製作業を得意としています。「みんな、かわいいなあ」といいながらよく聴く音楽はAKB48。

当選確定後、新役員が「2年間よろしくお願ひします」と挨拶しました。任期は、2012年10月1日から2014年9月30日までの2年間。（混む）



社会福祉法人わらしべの里

『わらしべの里通信』第29号(通巻43号)
 発行元 社会福祉法人わらしべの里
 発行責任者 金坂 直仁
 編集者 わらしべの家パソ工房
 〒328-0011 栃木市大宮町2708-3
 電話 0282-27-1627
 Fax 0282-27-1675
 E-mail warasi-nk@cc9.ne.jp (事務所)
 http://www.cc9.ne.jp/~warashibenosato/

〜 編集後記 〜
 新しい年が明けて早いもので1ヶ月が経ちました。そして、3月11日の震災から、2年が経とうとしています。栃木市でも、昨年12月の夕方に震度4の大きな地震がありました。僕は、普段は地震が起きてても平気なのですか、今回の地震は、揺れが長く続いた為「あの日」を思い出して怖くなりました。どうするかと考えていました。

地震は突然やってきます。これからも、大きな地震があると予測されているようなので、地震の対策を考えなくてはなりません。とても心配しています。

今年もわらしべの家及び「わらしべの里通信」をよろしくお願ひします。（範）